

平成 23 年 5 月 9 日

各 位

日立セメント株式会社
管理本部総務部

福島県の下水汚泥からの放射性物質検出に関して

表記の件、5月8日に福島県災害対策本部より「下水道の終末処理場等における環境放射線モニタリング調査結果について」が公表されました。

当社では、いわき市の焼却灰を受け入れておりましたが、震災前後の出荷セメントの放射線量率測定結果には変化が無いことを確認しております。

記

1. 受入先と量

いわき市中部浄化センター 下水汚泥焼却灰

受入量は震災後、3月に8.23t、4月に48.89t、5月1日からは受入れなし

2. 放射線量率測定結果

出荷セメントについて放射線量率を測定したところ、震災前後の測定値に変化は無く、健康上の影響を与えるレベルではないことを確認しております。

測定対象 3月～4月の出荷セメント

測定結果 0.09～0.11 μ Sv/h

(測定時の室内空間線量率 0.09～0.11 μ Sv/h)

この結果、セメントは測定した室内の空間線量率と同等かそれ以下であることが確認されました。

以上

<お問い合わせ先>

電話番号 0294-23-7400

日立セメント株式会社

管理本部総務部